

2021年度事業計画書(第22期)

事業	目的・効果	内容	事業費(千円)	具体的事業名	事業内容
(1)社会文化体験活動や各種講演会などを通し、地域社会の活性化に寄与する事業	・児童又は青少年の健全な育成、文化芸術の振興を図るとともに地域社会の発展に寄与する	社会文化体験活動の実施	500	体験活動開催事業	<ul style="list-style-type: none"> ・絵画・染物・陶芸・俳句・写真などの文化活動に関する体験教室などの自主事業の開催 ・伝統文化などの催事への参加支援
		文化講演会等の実施	1,531	講演会開催事業	<ul style="list-style-type: none"> ・経済等講演会の開催 ・文化講演会の開催
		天浜線花のリレー・プロジェクト	2,580	天浜線人と時代をつなぐ花のリレー・プロジェクト	・天浜線沿線に花や樹木を植え、その後の維持管理を行う。(広報活動、アダプトサインのメンテナンス、HPの維持管理、植物の補植、植栽地維持に必要な道具等購入など)
		天竜川応援基金	0	天竜川応援基金	・天竜川での社会貢献活動を普及するため基金「天竜川とのつながり(川・水・森・海など)の形成」に寄与しSDGsを達成する活動を支援する。その原資は本基金の趣旨に賛同し応援する企業・団体・個人からの寄付金とする。基金運営事務局を担当し基金の管理ならびに広報活動を行う。今年度は寄付の受入をスタートする一方、助成を希望する団体への交付は2022年度からのとなるため(今年度は申請受付し審査、対象先決定まで)事業費(支出)は0とした。
	小計		4,611		

2021年度事業計画書(第22期)

事業	目的・効果	内容	事業費(千円)	具体的事業名	事業内容
(2)地域産業の振興活動への助成事業	・中小企業の新規・成長分野への進出や創業を支援するとともに、地域産業をはじめとする商工業を振興するための活動に対し助成し、地域経済の発展と活力ある産業の振興と魅力ある街づくりに寄与する	新産業の創出、中小企業の新規・成長分野の進出、創業の支援	70~100千円 ×(新規) 7団体および2020年度 コロナ影響による事業 開催延期先	・女性の創業初期支援事業(私らしい創業を見つけよう) (浜北商工会)	・女性の社会進出やネットビジネス普及により女性起業家が増加傾向であるが、起業したくても躊躇する女性を対象としてセミナーを開催、地域経済全体の活性化を図る。
		地域交流への助成		・第7回浜名湖囲碁まつり (館山寺囲碁まつり実行委員会)	・全国の囲碁愛好家同士の交流促進と地域活性化の推進を目的とする。 初心者教室開催による地域住民との交流促進や囲碁文化の普及に貢献する。
		地場産業の振興活動への助成		・浜名湖発「ニホンウナギ資源回収プロジェクト」2021 (浜名湖発親うなぎ放流連絡会)	・ニホンウナギの資源を守るため親ウナギを放流する事業。マリアナ沖まで親ウナギが到達し産卵後日本近海に遡上するシラスウナギの資源回復を図る。 ウナギ養殖発祥地であり、浜松の大きな産業であるうなぎを守り育てていく。
		商店街活性化事業への助成		・和の灯り道 灯籠と除夜の鐘 (みやまの鐘プロジェクト)	・大晦日、奥山方広寺(浜松市北区)参道に約800基の地域住民手作りの灯籠を灯し初詣客をもてなす。準備制作にあたって地域住民の交流、子供たちの健全育成、地域振興や発展に寄与する。
			2,320		

2021年度事業計画書(第22期)

事業	目的・効果	内容	事業費(千円)	具体的事業名	事業内容
(3)地域の文化芸術・スポーツ振興活動への助成事業	・文化芸術、スポーツ等を通じて心身の健全な発展に寄与し、又は豊かな人間性を涵養する	文化芸術活動・各種イベント・交流会への助成	50～150千円 × 新規30団体ならびに2020年度コロナ影響による事業開催延期先	<ul style="list-style-type: none"> ・今を輝く大人たちのオペラコンサート Vol 25 (あやの会) ・月見の里芸術フェスタ 2021 (袋井市文化協会グループ) ・遠江・駿河から広がる世界～東海と関東の後期弥生社会の交流～(地域と考古学の会) 	<ul style="list-style-type: none"> ・会員が研鑽を積んだ成果を発表し、当地の音楽文化の向上に資する。モーツアルト「フィガロの結婚」をハイライト形式で上演する。 ・地域住民の文化向上と健康づくりを目的とし、市民参加型イベントの開催を通し、地域間・世代間のコミュニティ交流を図る。 ・浜松伊場遺跡や静岡登呂遺跡からは多くの弥生式土器が出土している。これらを分析すると弥生後期には東海から関東の間で地域交流が盛んにおこなわれていたことが判明した。公開シンポジウムを開催し研究の成果を当地に広める。
		地域のスポーツ振興事業への助成		<ul style="list-style-type: none"> ・第13回浜名湖マラソン(NPO湖西市スポーツ協会) ・ウイズコロナ時代における「浜松モデル・サッカーイベント」支援事業(NPO スキルアップスクール浜松) 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内外よりランナー約1,800人が参加するマラソン大会。入賞商品・参加賞には当地特産品を提供、会場では地元産品の販売や観光案内を行い地域の活性化につなげる。 ・コロナ禍で試合やイベントが中止・延期となり活動ができない地域の小中学生を対象に、子供たちに技術的な向上を図るとともに運動できない心的なストレスを解消する。コロナ対策を万全にしたうえで、サッカー大会・サッカークリニック・指導者研修会等を開催。
小計			5,850		

2021年度事業計画書(第22期)

事業	目的・効果	内容	事業費(千円)	具体的事業名	事業内容
(4)地域の国際交流活動への助成事業	地域の国際交流に関する活動を支援し、国際的人材育成と国際社会に開かれた街づくりに寄与し、国際相互理解の促進等を目的とする	国際文化・芸術交流活動への助成	100～150千円×新規5団体ならびにコロナ影響による事業開催延期先	・第9回浜松ワールドミュージックフェスティバル (浜松ミュージックアート少年団)	・世界の音楽を“リズム”の鼓動・躍動・体感をテーマに可能な限り演奏者とお客様の距離を近くライブ体感するプログラム。
		海外への短期留学、交換学生等の支援活動への助成		・留学生によるきものリングル&ライフリングル (ハートリングル)	・市民ボランティアが行う外国人女子留学生の着付け体験や当地に居住する留学生と日本人大学生・教官とによる文化の相互理解を図る国際交流事業。
		在留外国人との交流・共生事業支援活動への助成		・第8回インターナショナルKOKOまつり (湖西国際交流協会)	・多くの外国人が暮らす湖西市において、市民レベルでの故草合交流事業を開催する。市民、特に次世代を担う若者たちが多文化共生の街づくりを考えるきっかけとする。
	小計		1,550		

2021年度事業計画書(第22期)

事業	目的・効果	内容	事業費(千円)	具体的事業名	事業内容
(5)地域の健康福祉や快適環境増進活動への助成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者、高齢者等の福祉の増進を目的とする ・地域環境の保全又は自然環境の保護及び整備を目的とする 	高齢者・障害者等への福祉活動への助成	30～300千円 ×新規16団体 ならびにコロナ影響による事業開催延期先	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者も高齢者も、みんなで楽しむお寺で音楽会(NPOみらいネット浜松) 	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者や高齢者、誰もがお寺で気軽に音楽を楽しむ機会を作り、音楽を聴いて明日への活力を養うとともに「音楽のまち浜松」を実感したい
		地域づくり活動への助成		<ul style="list-style-type: none"> ・早咲きの大知波桜を守り育てる地域づくり(大知波桜を守る会) 	<ul style="list-style-type: none"> ・湖西市大知波「大神山八幡宮」にある早咲き桜は自然交配種のカンザクラであるが、除荷とは違う特性を持っている。境内に咲くこの桜は地域のシンボルであり、保護・植樹活動を地域活性化につなげる。
		地域の生活環境整備等の活動への助成		<ul style="list-style-type: none"> ・自然の恵みを生かし、楽しむ、おちばの里づくり〔持続可能な里山づくり〕(湖西フロンティア倶楽部) 	<ul style="list-style-type: none"> ・湖西市内に残された貴重な自然環境を保全し、その恵みを生かす里山の保全活動。月一回の森の整備、自然観察会、棚田づくり、自然体験活動などを延べ1,200人が活動に参加する。
小計			3,320		

2021年度事業計画書(第22期)

事業	目的・効果	内容	事業費(千円)	具体的事業名	事業内容
(6)公共図書館への書籍の寄贈により、青少年が社会に出る準備段階での人間形成に寄与する事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域社会の健全な発展を目的とする ・児童又は青少年の健全な育成を目的とする 	公共図書館への書籍の寄贈	200	「はましん文庫」(浜松市立城北図書館と都田図書館に設置)書籍寄贈	<ul style="list-style-type: none"> ・各図書館に10万円相当の書籍を寄贈。書籍選定については図書館に一任する。 ・小中高生、大学生等を主な対象として大人に向けての人生の準備に役立つあらゆる分野の書籍を備える。就学、就職、職業に関する書籍を含む。
	小	計	200		
	管理運営費		1,067		
	2021年度	合計	18,918		